



事例① 新入学児童へシール配布



▲ 準備会会長より育成会会長へ贈呈



▲ 配布したシール

○取組内容

・館畑地区から広陽小学校・明光小学校に入学する児童へ、キャラクターシールを配布

★工夫したポイント★

・児童にシールを配布することで、キャラクターを通して小学校の総合授業とリンクし、館畑地区について学ぶ機会を設ける

○成果・課題・展開

・子どもたちに地域のキャラクターが浸透



事例② 事業名 小学校総合授業



明光小学校出前授業（虫送りについて）



▲明光小学校出前授業（四町会について）



▲広陽小学校出前授業（館畑じょんがら、館畑じょんがら～めぐり唄～について）

○取組内容

- ・井口町に伝わる「虫送り」についての学習(7/1)
（明光小学校3年生）
- ・地区町会について住民より学ぶ(10/18)
（明光小学校3年生）
- ・館畑じょんがら、館畑じょんがら～めぐり唄～について(10/19)
（広陽小学校3年生）

★工夫したポイント★

- ・児童にシールを配布することで地域学習に繋げる

○成果・課題・展開

- ・地区の子どもたちに故郷館畑について、興味と知識を得る機会となった



事例③ みんなでつくろうコミュニティ(ワークショップ)



▲館畑地区についてグループで語り合う



▲グループで出た意見を発表

○取組内容

- ・3回に分けて、地区住民に館畑地区の強み・自慢ポイント、困っていること・課題、してみたいことの3項目について話し合う
- 1回目(4/23)コミュニティ組織設立準備会委員、各町町会長
- 2回目(5/21)地区各種団体及び各町会より
- 3回目(11/20)地区内中学生及びPTA役員

★工夫したポイント★

- ・各種団体、町会、中学生、PTAなどいろいろな人に話をしてもらった

○成果・課題・展開

- ・地区住民が普段思っていることや、未来への願いを聞くことができ、今後のコミュニティ運営に役立った
- ・面識のない人たちが集まって話し合うことで、小さいけれど連帯感が生まれた

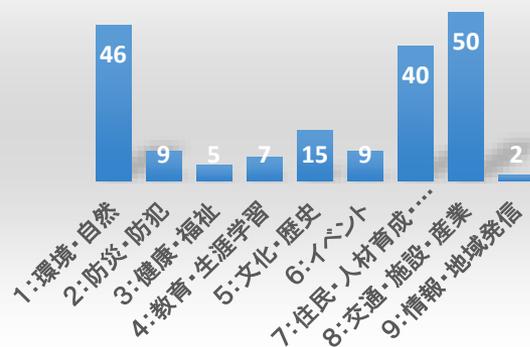


事例③ みんなでつくろうコミュニティ(ワークショップ)集約

館畑地区の未来に向けて ～～令和4年度 ワークショップを実施結果(WS開催;4/23、5/20、11/20)～～

1: 環境・自然	46	1: 環境・自然	15	1: 環境・自然	3
2: 防災・防犯	9	2: 防災・防犯	22	2: 防災・防犯	3
3: 健康・福祉	5	3: 健康・福祉	4	3: 健康・福祉	8
4: 教育・生涯学習	7	4: 教育・生涯学習	4	4: 教育・生涯学習	6
5: 文化・歴史	15	5: 文化・歴史	2	5: 文化・歴史	11
6: イベント	9	6: イベント	8	6: イベント	34
7: 住民・人材育成・交流	40	7: 住民・人材育成・交流	47	7: 住民・人材育成・交流	15
8: 交通・施設・産業	50	8: 交通・施設・産業	89	8: 交通・施設・産業	54
9: 情報・地域発信	2	9: 情報・地域発信	2	9: 情報・地域発信	15
	183		193		149

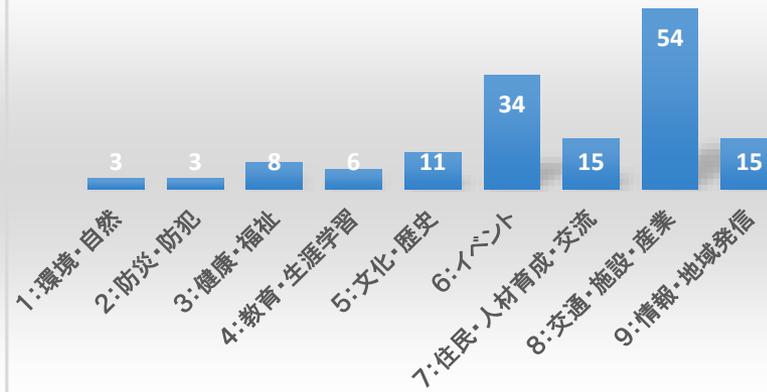
ここが強み、自慢



地域の困ったこと、課題



してみたい、できたらいいな



★工夫したポイント★

・3回のワークショップで出された意見を集約し、グラフ化

○成果・課題・展開

・意見の集約を4おこなうことで、今後のコミュニティ運営に繋げる

事例④ 防災研修会「防災体験会事前学習会—第1回—」



▲危機管理課からの説明



▲段ボールベットの組み立てを体験

○取組内容

- ・白山市危機管理課から防災体制の説明
受講対象・・・各町町会長、準備会委員、地区在住防災士
(各種団体代表者)

・★工夫したポイント★

- ・ダンボールベットの組み立て実践等、話を聴くだけでなく体験することで、より理解を深める。
- ・白山市における防災全般及び当地区についての災害について

○成果・課題・展開

- ・水害・雪害・地震等々様々な災害を知ることで、防災意識を高めることができた
- ・ダンボールベットの組み立てを実践することで、避難所開設時の疑似体験が出来た
- ・開催を予定している「防災体験会」への予備知識の学習会として参加者のモチベーションが高まった



事例⑤ 防災講演会「防災体験会事前学習会—第2回—」



▲ 金沢大学平松教授の講義を受講



▲ 起こりうる災害について学ぶ聴講者

○取組内容

・専門家の立場から、森本・富樫断層に起因する地震とその影響について講義を受けた

受講対象者…各町町会長、準備会委員、地区在住防災士及び地区住民

★工夫したポイント★

・防災意識を高めるために、より身近に起こりうる災害について詳細な講義を受ける。

○成果・課題・展開

・自分たちが住んでいる地区にある断層について、今後の地震予測も伺い、更なる防災意識の高揚が図れた

・「防災体験会」実施に向けて、取り組み方の工夫を凝らすための学びが出来た



事例⑥ 防災体験会



▲ A E D の体験



▲ 水消火器



▲ ドアノブハンガー

○取組内容

- ・館畑地区全体の取り組みとして、各町の全戸に避難訓練を実施
町の防災士や町会長が実施結果を発表し、評価
- ・AED使用体験、簡易トイレ設置方法、毛布担架の作り方、水消火器による消火体験等を実施
- ・地震体験車による地震を体験

★工夫したポイント★

- ・事前に防災士連絡会4回、町会長協議会3回開催し、内容について協議をし、防災士連絡会が企画・運営を主導した
- ・全戸に避難訓練を実施することで、避難場所の周知、住民間の連携を図るよう工夫を凝らした
- ・町の避難状況の実態を把握するために、町会長や防災士に評価を依頼した

○成果・課題・展開

- ・全戸の半数超が避難場所へ集合した
- ・各町の避難状況を発表、地区の防災意識について共通認識。
- ・町会長や防災士が様々な問題点、工夫すべきところを把握することが出来、今後の防災活動に役立つ事業となった